



第18回 日本女性骨盤底医学会

プログラム・抄録集

テーマ:

「内視鏡と骨盤底医学」

会期：2016年 6月11日(土)～12日(日)

会場：北九州国際会議場

会長：蜂須賀 徹 (産業医科大学産婦人科学 教授)

第18回 日本女性骨盤底医学会

The 18th Annual Meeting of The Japanese Society of Female Pelvic Floor Medicine

プログラム・抄録集

会 期：2016年6月11日(土)～12日(日)

会 場：北九州国際会議場

会 長：蜂須賀 徹 (産業医科大学産婦人科学 教授)

共 催：北九州市/(公財)西日本産業貿易コンベンション協会

第18回 日本女性骨盤底医学会 プログラム・抄録集

目 次

●ご挨拶	1
●開催概要	2
●交通案内	3
●お知らせ	4
●会場案内図	7
●日程表	8
●プログラム	11
●抄録	
特別講演	24
島田誠メモリアルレクチャー	25
イブニングセミナー	26
スポンサードセミナー	27
シンポジウム1	28
シンポジウム2	31
ビデオセッション	37
一般演題	
口演	45
ポスター	79
●協賛謝辞	95

ご 挨拶

この度は平成28年6月11日から2日間に渡り、福岡県北九州市にある北九州国際会議場において第18回日本女性骨盤底医学会を開催させていただくことになりました。九州での日本女性骨盤底医学会の開催は初めてになります。大変光栄であり、会員の皆様には心より感謝と御礼を申し上げます。

今回の学術集会のテーマは“内視鏡と骨盤底医学”としました。婦人科手術において内視鏡手術の導入はその手術器具の性能向上と共に1980年代から発展し、腹腔内を観察する腹腔鏡から2014年には腹腔鏡下子宮体がん根治術が保険適応となり、婦人科内視鏡手術の適応範囲の拡大が望まれているところです。一方、骨盤臓器脱に対する手術も婦人科では腔式子宮摘出術+前後壁腔形成術が主流でしたが、2010年には経膈メッシュTVM (Tension free vaginal mesh) 手術に対して保険点数が新設されました。さらに2014年には腹腔鏡下仙骨腔固定術が保険適応となり、腔式手術から腹腔鏡手術への移行も認められます。これらの変化の中で骨盤臓器脱に対する内視鏡手術の立ち位置を今回の学会でもう一度確認したいと考えています。

又、一般演題におきましては全国より94演題のご応募を頂きました。誠に有難うございます。特別講演は、日本産科婦人科内視鏡学会理事長であり、技術認定医制度に長く携われた竹下俊行先生にお願いしました。これからはいかに技術の質を評価するかも大切な問題になると考えています。イブニングセミナーはTVM手術の先駆者であるCosson先生に来ていただくことができました。会場もコンパクトにまとまっており活発な意見交換の場になることを期待しています。

北九州市は、1963年に門司市、小倉市、戸畑市、八幡市及び若松市の5市が合併した福岡県北部に位置する政令指定都市です。関門海峡に接した門司港レトロ、火野葦平の小説にもある若松高塔山にある河童封じの地蔵尊など歴史と文化の香りゆたかな都市でもあります。北九州国際会議場は新幹線小倉駅から徒歩で5分以内の場所にありその周辺には宿泊施設も多くあります。新鮮な地産の食材も豊富です。多くの皆様の来県を心よりお待ちしております。

第18回日本女性骨盤底医学会
会長 蜂須賀 徹
(産業医科大学産婦人科学 教授)

●開催概要

会議名： 第18回日本女性骨盤底医学会

テーマ： 内視鏡と骨盤底医学

会 期： 2016年6月11日(土)～12日(日)

会 場： 北九州国際会議場

会 長： 蜂須賀 徹 (産業医科大学産婦人科学 教授)

参加費： 医師 15,000円 (懇親会費含む)

初期臨床研修医・コメディカル 6,000円

学生 無料 ※学生証を必ずご提示ください。

学術集会のご参加は原則として学会会員を対象としております。

単位について：

※産婦人科の先生方へ

平成28年4月1日以降より研修会申請システムへの変更に伴い、学術集会参加登録および専門医機構単位(産婦人科領域講習)取得は、すべて「e医学会カード」を用いて、学術集会の参加受付ならびに専門医講習の入室チェックをいたします。そのため、学会参加の際には、「e医学会カード」を忘れずに、必ずご持参いただきますようよろしくお願い致します。それに伴い、本学会では日本産科婦人科学会の研修出席証明シールは発行いたしませんのでご注意ください。



<専門医機構単位(産婦人科領域講習)対象セッション>

6月11日(土) 16:00～17:30 シンポジウム2

6月12日(日) 14:00～15:30 ビデオセッション

※泌尿器科の先生方へ

参加単位について

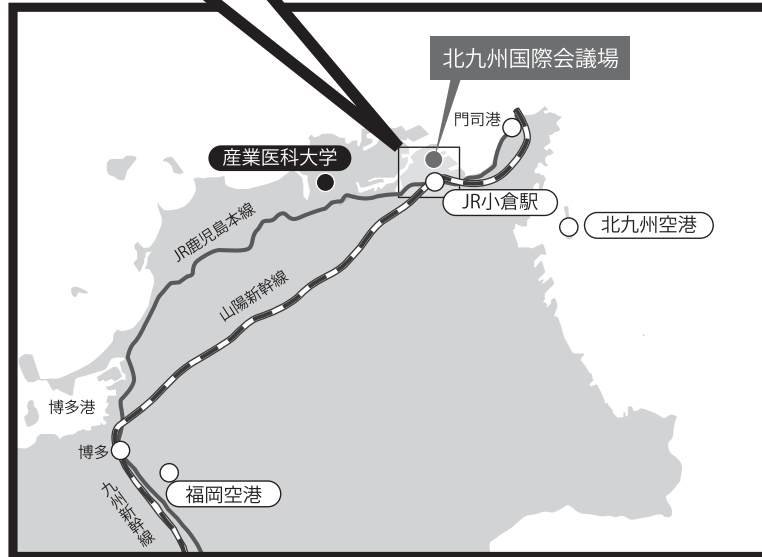
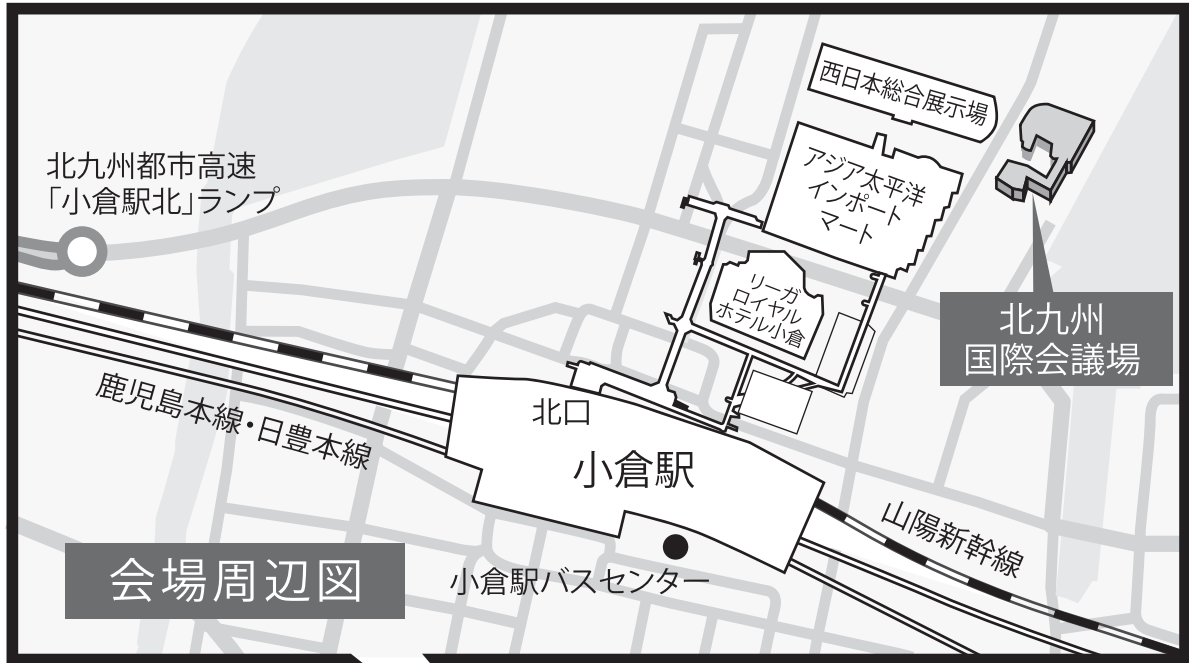
専門医認定更新申請時に学会参加証の原本を添付して頂きます。

参加証は必ず保管をお願い致します。

懇親会： 6月11日(土) 18:30～

北九州国際会議場 1階 イベントホール

●交通案内



●JRをご利用の場合

JR小倉駅新幹線口(北口)より空中回廊で直結 徒歩5分

●北九州空港ご利用の場合

エアポートバス(小倉駅バスセンター行き) 約40分

●福岡空港ご利用の場合

地下鉄福岡空港駅より福岡市営地下鉄に乗り、博多駅下車 約5分
JR博多駅よりJR鹿児島本線上りまたは山陽新幹線上りに乗り、小倉駅下車
[JR(快速)]約70分 [JR(特急)]約45分 [新幹線]約20分

●お知らせ

1. 参加者の方へ

- 1) 受付は下記時間に1階・サブエントランスにて行います。
第1日目 6月11日(土) 8:00～18:00
第2日目 6月12日(日) 7:40～15:00
- 2) 参加費をお支払いの上、参加証をお受け取りください。
- 3) 抄録集は当日会場で配布いたします。
- 4) 会場内では、携帯電話の電源を切るか、マナーモードをご利用ください。

2. 座長・演者の先生方へ

<座長の先生方へ>

担当セッションの開始10分前までに会場内前方右手の次座長席へお越しください。
定刻通りの学会進行にご協力・ご配慮くださいますようお願いいたします。

<特別講演・島田誠メモリアルレクチャー・シンポジウム・ビデオセッションの演者の先生方へ>

発表時間、討論時間は座長の指示に従ってください。

<一般演題(口演)の先生へ>

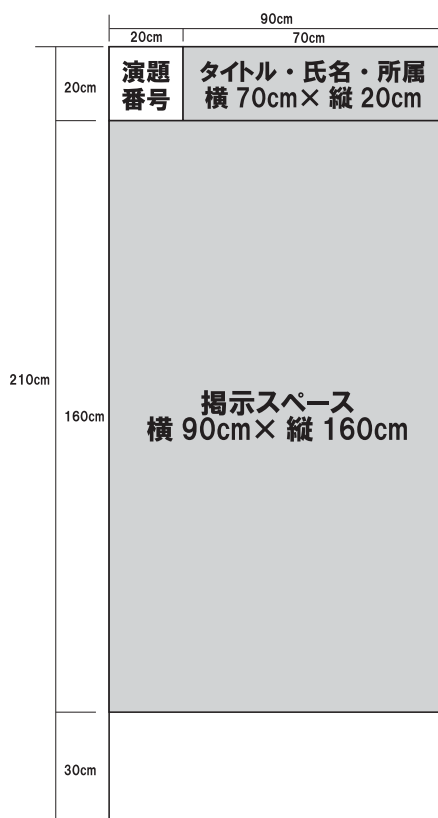
発表時間9分(発表6分+質疑応答3分)です。時間厳守をお願いします。

<PC発表データについて>

- 1) 発表の30分前までに、北九州国際会議場1階のPCセンターで受付、試写をお済ませください。
試写がお済になりましたら、発表の10分前までに、会場内前方左手の次演者席へお越しください。
- 2) PC受付日時: 6月11日(土) 8:00～18:30
6月12日(日) 7:30～15:00
※12日午前中発表の方は前日(11日)の受付をおすすめいたします。
- 3) 画像の解像度は、XGA(1024×768)をお願いします。
- 4) 発表データは、事前にウイルスチェックを行い、USBフラッシュメモリーまたはCD-Rをお持ちください。
※Macで発表される方は、必ずご自身のパソコンをお持ちください(会場での接続コネクタはD-sub15ピンタイプです。変換コネクタが必要な場合は電源コードと一緒にご持参ください)。PCセンターでは、モニターを用意しておりますので、接続して試写してください。
発表の30分前までに発表会場の受付にご自身のパソコンをお預けください。お預かりしたパソコンは、セッション終了後に会場内のPC接続席(次演者席近く)でご返却いたします。
- 5) 当日は、発表者ご自身で演台に設置されているマウス・キーボードを操作してください。お持込PCを使用される場合、原則、発表者ツールは使用出来ません。
- 6) 学会でご用意しているPCはWindows7となり、アプリケーションは、Windows Power Point 2003、2007、2010、2013です。

- 7) 使用フォントは、特殊なものではなく、Windows 標準搭載のものをご使用ください。
- 8) 発表用データは他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクさせる場合は、必ず元のデータも保存し、事前に他のパソコンでの動作確認を行ってください。なお、動画は、Windows7 初期状態のコーデックで再生される動画をご使用ください。（WMV 形式の動画を推奨いたします）
- 9) 発表スライドの1枚目は、表題スライドをつけてください。演題名、所属、氏名は必ず記載してください。
- 10) 保存時のデータファイル名は、「演題番号演者名」としてください。

3. ポスター発表について



- 1) 今回のポスターはフリーディスカッション形式と致します。
※発表はございません
- 2) 下記の時間に掲示及び撤去をお願い致します。
貼付：6月11日（土） 8：30～12：00
撤収：6月12日（日） 15：00～16：00
- 3) 画鋏はポスターパネルにご用意いたします。
- 4) ポスターパネルの掲示サイズ（貼付スペース）は、横90cm × 縦 210cm です。
パネル左上の演題番号（20cm×20cm）は事務局でご用意いたします。
その右側に縦20cm×横70cm のサイズで、演題タイトル・演者氏名・所属を表記してください。

4. 機器展示・書籍展示・ドリンクコーナーについて

会期中、1階イベントホールにて機器展示、書籍販売、ドリンクコーナーを設置致します。どうぞご利用ください。

5. その他

- 1) スポンサーセミナー、イブニングセミナー、ランチョンセミナーの整理券配布はございません。
- 2) クローク
参加受付横のクロークをご利用ください。
- 3) 学会本部
1階事務室にございます。

○第5回経腔メッシュ手術講習会

日 時：2016年6月12日（日） 8：00～10：00（受付開始7：40～）

会 場：北九州国際会議場 1階 第1会場（メインホール）
〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目9-30

参 加 費：5,000円

定 員：250名

*原則として事前登録となります。お席に余裕がない場合、当日は受付できない場合がございますので、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

プログラム：

1. 『総論』

大阪市立大学 産婦人科
古山 将康

2. 『手術手技材料』

亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター
野村 昌良

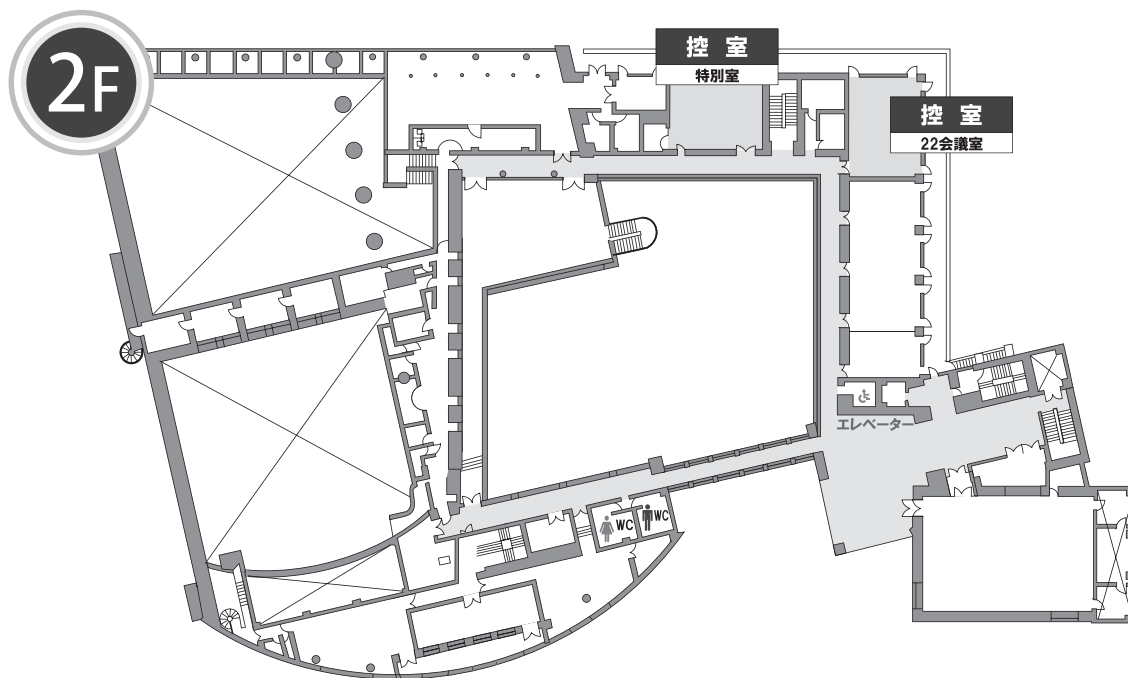
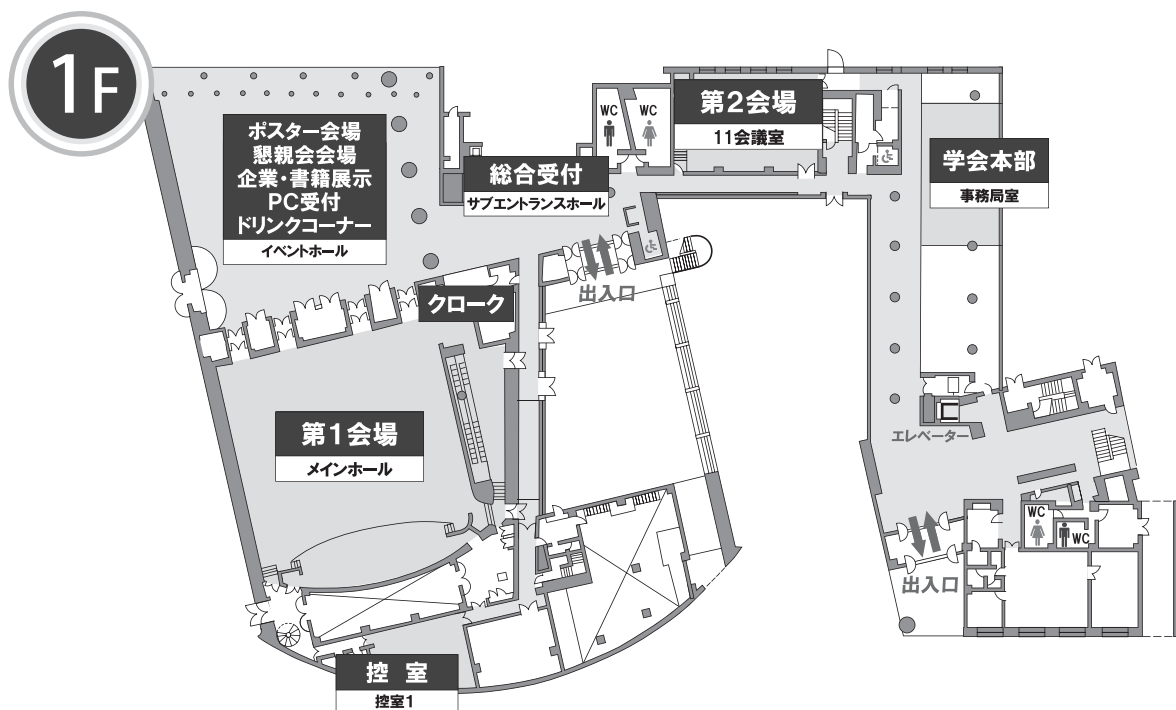
3. 『合併症』

埼玉医科大学 産婦人科
岡垣 竜吾

4. 『全例登録 合併症報告』

大阪府立急性期・総合医療センター 産婦人科
竹村 昌彦

●会場案内図



●日程表・1日目 2016年6月11日(土)

	第1会場 【1階・メインホール】	第2会場 【1階・11会議室】	ポスター会場 【1階・イベントホール】	企業展示・懇親会会場 【1階・イベントホール】
8:00				
9:00	8:50~9:00 開会の辞			
	9:00~9:45 一般演題1「LSC1」 座長：谷村 悟 竹村 昌彦	9:00~10:03 一般演題2「直腸脱・その他」 座長：辻 芳之 中山 善文		
10:00	9:45~10:30 一般演題3「LSC2」 座長：市川 雅男 成島 雅博	10:03~10:57 一般演題4「LSC3」 座長：角 俊幸 野村 昌良	8:30~12:00 ポスター貼付	
11:00	10:30~11:42 一般演題5「その他」 座長：草西 洋 中田 真木	10:57~11:51 一般演題6「排尿1」 座長：嘉村 康邦 西井 久枝		
12:00				
13:00	12:10~13:00 ランチョンセミナー1 「β アドレナリン受容体の 下部尿路機能についての話題」 座長：高橋 悟/演者：山西 友典 共催：アステラス製薬㈱	12:10~13:00 ランチョンセミナー2 「高齢女性における下部尿路機能障害 -患者目線で考える望ましい治療とは-」 座長：横山 修/演者：武井実根雄 共催：ファイザー㈱		
	13:05~13:20 総会			
14:00	13:20~14:20 特別講演 「日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医制度 -これまでの歩みとその将来-」 座長：蜂須賀 徹 演者：竹下 俊行			企業展示 書籍展示 ドリンクコーナー
15:00	14:20~15:20 シンポジウム1 「各領域の内視鏡手術の現状と POP手術について」 座長：明楽 重夫/安倍 弘和 演者：藤本 直浩 蜂須賀 徹 平田 敬治	14:20~15:14 一般演題7「排尿2」 座長：加藤久美子 金城 真実		
16:00	15:20~15:50 島田誠メモリアルレクチャー 「島田誠先生との出会い、そして別れ」 座長：竹山 政美/演者：古山 将康		ポスター掲示	
17:00	16:00~17:30 シンポジウム2 「安全なPOP手術を行うために」 座長：巴 ひかる/吉村 和晃 演者：星野 香 森田恵美子 春木 伸彦 原田 行規 濱田高太郎 隅田由加里			
18:00	17:30~18:30 イブニングセミナー 「Vaginal & Laparoscopic Approach to POP Surgery - Current Trends in Europe -」 座長：吉村 和晃 演者：Michel Cosson 共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン㈱			
19:00				18:30~ 懇親会

●日程表・2日目 2016年6月12日(日)

	第1会場 【1階・メインホール】	第2会場 【1階・11会議室】	ポスター会場 【1階・イベントホール】	企業展示会場 【1階・イベントホール】
8:00				
9:00	8:00~10:00 第5回経腔メッシュ手術講習会			
10:00	10:00~10:54 一般演題8「NTR」 座長：西 丈則 岡垣 竜吾	10:00~10:54 一般演題9「腔瘻」 座長：井上 裕美 北川 育秀		
11:00	11:00~12:00 スポンサーセミナー 「局所解剖学的視点と外科解剖学視点 から見る女性骨盤解剖」 座長：京 哲/演者：金尾 祐之 共催：コヴィディエン ジャパン㈱		ポスター掲示	企業展示 書籍転移 ドリンクコーナー
12:00				
13:00	12:10~13:00 ランチョンセミナー3 「世界初：HIFU エネルギーを用いた 尿失禁に対するアプローチ ～使用経験を踏まえ短期成績を公開致します～」 座長：古山 将康/演者：関口 由紀 共催：株式会社ラボラトリーズ			
13:00	13:05~13:50 一般演題10「TVM」 座長：藤井 美穂 池田 良一	13:05~13:50 一般演題11「保存療法」 座長：樋口 毅 成本 一隆		
14:00				
15:00	14:00~15:30 ビデオセッション 「これだけできるようになりたいPOP手術」 座長：古谷 健一/高橋 悟 演者：永田 一郎 西 丈則 野村 昌良 西村 和朗 市川 雅男 嘉村 康邦			
15:00			15:00~16:00 ポスター撤去	
16:00	15:30~ 閉会の辞			

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

プログラム

1日目 6月11日(土)

2日目 6月12日(日)



1日目 6月11日(土) 第1会場(メインホール)

8:50~9:00 開会の辞

9:00~9:45 一般演題1「LSC1」

座長：谷村 悟(富山県立中央病院 産婦人科)

竹村 昌彦(大阪府立急性期・総合医療センター 産婦人科)

O1-1 腹腔鏡下仙骨腔固定術(laparoscopic sacrocolpopexy: LSC)における
前壁剥離の難易度と超音波所見との関連

寺本 咲子(名鉄病院 泌尿器科)

O1-2 LSCにおける内視鏡ホルダーロボット(EMARO™)の使用経験

宮地 禎幸(川崎医科大学 泌尿器科)

O1-3 LSC「エンドラクター Type J」による腸管圧排保持法

成島 雅博(名鉄病院 泌尿器科)

O1-4 LSCの後壁メッシュはNTRで代用できるか

銭 鴻武(市立芦屋病院 産婦人科)

O1-5 Laparoscopic sacrocolpopexy (LSC) - fit

-分娩時損傷から紐解く骨盤臓器脱治療-

市川 雅男(日本医科大学 産婦人科)

9:45~10:30 一般演題3「LSC2」

座長：市川 雅男(日本医科大学 産婦人科)

成島 雅博(名鉄病院 泌尿器科)

O3-1 骨盤臓器脱手術に関連した追加手術症例の検討

仲神 宏子(埼玉医科大学病院)

O3-2 当院における骨盤臓器脱に対する術式選択と成績

星野 香(産業医科大学若松病院 産婦人科)

O3-3 IRCADに学ぶLSC

-6ポイントテクニックを用いたダブルメッシュLSCの要点と成績-

竹山 政美(第一東和会病院 女性泌尿器科ウロギネコロジーセンター)

O3-4 当院における骨盤臓器脱手術の現況

加藤 俊(神戸掖済会病院 産婦人科)

O3-5 全腹腔鏡下ダブルメッシュ仙棘・仙骨子宮靱帯固定術

谷村 悟(富山県立中央病院 産婦人科)

10:30～11:42 一般演題5「その他」

座長：草西 洋（明石市立市民病院 産婦人科）
中田 真木（三井記念病院 産婦人科）

- O5-1 **骨盤臓器脱：治療に重心を置いた診察法**
西 丈則（公立那賀病院 産婦人科）
- O5-2 **POP術後の閉経後性器尿路症候群について**
中田 真木（三井記念病院 産婦人科）
- O5-3 **骨盤臓器脱リスク因子としての腹腔内腫瘍・腹水貯留と医療連携**
加藤 久美子（名古屋第一赤十字病院 女性泌尿器科）
- O5-4 **排尿時腹圧をかける女性は性交痛を有する危険度が高まる
－人間ドック受診者を対象とした横断的研究－**
青木 芳隆（福井大学医学部 泌尿器科）
- O5-5 **膣管の長さが妊娠・分娩に与える影響**
安田 立子（社会医療法人愛仁会 千船病院 産婦人科）
- O5-6 **周産期における女性骨盤底構造の変化
～3D probeを用いた経会陰超音波による検討～**
西林 学（地域医療振興協会 練馬光が丘病院）
- O5-7 **前腔壁切開による仙棘靭帯到達法（前方アプローチ）の解剖**
木村 俊夫（市立芦屋病院 産婦人科）
- O5-8 **骨盤隔膜の骨盤壁に対する付着についての調査**
秋田 恵一（東京医科歯科大学 臨床解剖学分野）

12:10～13:00 ランチョンセミナー1

「β アドレナリン受容体の下部尿路機能についての話題」

座長：高橋 悟（日本大学医学部 泌尿器科学系 主任教授）
演者：山西 友典（獨協医科大学病院 排泄機能センター 主任教授）
共催：アステラス製薬株式会社

13:05～13:20 総会

13:20～14:20 特別講演

**「日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医制度
－これまでの歩みとその将来－」**

座長：蜂須賀 徹（産業医科大学 産婦人科学）
演者：竹下 俊行（日本医科大学 産婦人科）

14:20～15:20 シンポジウム1「各領域の内視鏡手術の現状とPOP手術について」

座長：明楽 重夫（日本医科大学 産婦人科）

安倍 弘和（亀田総合病院 泌尿器科）

1. 泌尿器科の内視鏡手術の現状とPOP手術について

藤本 直浩（産業医科大学 泌尿器科）

2. 産婦人科の内視鏡手術の現状とPOP手術について

蜂須賀 徹（産業医科大学 産婦人科学）

3. 外科の内視鏡手術の現状とPOP手術について

平田 敬治（産業医科大学 第一外科）

15:20～15:50 島田誠メモリアルレクチャー**「島田誠先生との出会い、そして別れ」**

座長：竹山 政美（第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター）

演者：古山 将康（大阪市立大学大学院医学研究科 女性生涯医学）

16:00～17:30 シンポジウム2「安全なPOP手術を行うために」

座長：巴 ひかる（東京女子医科大学東医療センター 骨盤底機能再建診療部兼泌尿器科）

吉村 和晃（産業医科大学若松病院 産婦人科）

1. 産医大の術前検査と対応について

星野 香（産業医科大学若松病院 産婦人科）

2. 糖尿病専門医の立場から

森田 恵美子（産業医科大学 第一内科）

3. 循環器専門医の立場から

春木 伸彦（産業医科大学若松病院 循環器内科・腎臓内科）

4. 安全なPOP手術を行うために～眼科専門医の立場から～

原田 行規（原田眼科）

5. 腹腔鏡下骨盤臓器脱手術の麻酔管理～管理の肝は、脳保護と視覚保護である～

濱田 高太郎（産業医科大学若松病院 麻酔科）

6. 「看護の立場」から

隅田 由加里（産業医科大学若松病院 看護師長）

17:30～18:30 イブニングセミナー**「Vaginal & Laparoscopic Approach to POP Surgery
– Current Trends in Europe –」**

座長：吉村 和晃（産業医科大学若松病院 産婦人科 診療教授）

演者：Professor Michel Cosson (University Hospital of Lille, France)

共催：ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

1日目 6月11日(土) 第2会場(11会議室)**9:00~10:03 一般演題2「直腸脱・その他」**

座長：辻 芳之（神戸アドベンチスト病院 産婦人科）

中山 善文（産業医科大学若松病院 消化器・一般外科）

O2-1 骨盤臓器脱と直腸脱を合併する症例の治療：近年の進化
赤木 一成（辻仲病院柏の葉）

O2-2 完全直腸脱に対する腹腔鏡下直腸固定術の手技と有用性
橋田 裕毅（神戸市立医療センター中央市民病院 外科）

O2-3 直腸固定術を同時に行った腹腔鏡下仙骨腔固定術の一例
竹村 京子（富山県立中央病院 産婦人科）

O2-4 骨盤臓器脱患者における閉塞型便秘の検討
直腸挙上固定手術症例から得られた知見
上村 吉穂（市立砺波総合病院 泌尿器科）

O2-5 尿道後壁再建術にて尿禁制も改善した尿道裂傷・膀胱内反の1例
片岡 政雄（福島県立医科大学医学部 泌尿器科）

O2-6 当院における経腔的尿道憩室切除術の工夫
－腹臥位開脚膝位の導入初期治療経験－
田口 真（関西医科大学附属枚方病院 腎泌尿器外科）

O2-7 外科的治療困難な高度性器脱症例へのペッサリー自己着脱を指導した一例
北村 美和子（社会福祉法人三井記念病院 看護部）

10:03~10:57 一般演題4「LSC3」

座長：角 俊幸（大阪市立大学大学院医学研究科 女性病態医学）

野村 昌良（亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター）

O4-1 腹腔鏡下仙骨腔固定術の術後成績
柏原 宏美（大阪警察病院 産婦人科）

O4-2 腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）80症例の検討
石川 哲也（昭和大学病院 産婦人科）

O4-3 当院における腹腔鏡下腔仙骨固定術の治療成績
小田 瑞（北九州総合病院 ウロギネコロジーセンター）

O4-4 骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨腔固定術の手術成績の検討
野村 昌良（亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター）

O4-5 仙尾部腫瘍術後の骨盤臓器脱に対してLSCを施行した1症例
羽室 明洋（大阪市立大学大学院医学研究科）

O4-6 当院における腹腔鏡下仙骨腔固定術の再発例から学んだ術式選択
福井 沙知（横浜市立 みなと赤十字病院）

10:57~11:51 一般演題6「排尿1」

座長：嘉村 康邦（医療法人社団あんしん会四谷メディカルキューブ 泌尿器科）
西井 久枝（産業医科大学 泌尿器科）

- O6-1 骨盤臓器脱患者における腹腔鏡下仙骨腔固定術の術前術後の下部尿路症状の検討
常盤 紫野（亀田メディカルセンター ウロギネコロジセンター）
- O6-2 尿流動態検査を用いた腹腔鏡下仙骨腔固定術の尿道・膀胱機能に及ぼす影響
東郷 未緒（亀田メディカルセンター 臨床検査部）
- O6-3 腹腔鏡下仙骨腔固定術における術後の腹圧性尿失禁と尿道の形態変化に関する検討
三輪 好生（岐阜赤十字病院 泌尿器科）
- O6-4 骨盤臓器脱患者の術前後における排尿機能変化
池上 要介（名古屋市立東部医療センター 泌尿器科）
- O6-5 骨盤臓器脱に対するLSCとTVM術後のLUTSについての検討
長谷川 考高（産業医科大学若松病院）
- O6-6 TVM手術時尿道スリング術併用の有無における下部尿路症状に関する検討
金城 真実（杏林大学医学部 泌尿器科）

12:10~13:00 ランチョンセミナー2

「高齢女性における下部尿路機能障害
—患者目線で考える望ましい治療とは—」

座長：横山 修（福井大学医学部 泌尿器科学 教授）
演者：武井 実根雄（原三信病院 泌尿器科 部長）
共催：ファイザー株式会社

14:20~15:14 一般演題7「排尿2」

座長：加藤 久美子（名古屋第一赤十字病院 女性泌尿器科）
金城 真実（杏林大学医学部付属病院 泌尿器科）

- O7-1 骨盤内臓器脱に対する種々のリングペッサリー使用経験。
—排尿改善の有用性を排尿スコアと立位での膀胱造影で検討—
石井 泰憲（石井クリニック・浦和）
- O7-2 当院における女性の尿排出障害の診断と治療の現状と問題点
南里 正晴（南里泌尿器科医院）
- O7-3 主要下部尿路症状スコアを用いた骨盤臓器脱患者における下部尿路症状の検討
吉澤 剛（日本大学医学部 泌尿器科）
- O7-4 女性高齢者に対するウロダイナミクス検査の検討
橘田 岳也（北海道大学 腎泌尿器外科学分野）
- O7-5 TVT手術におけるヘガール型子宮頸管拡張器（8/4）を用いたテープ張力設定
下稲葉 美佐（四谷メディカルキューブ 泌尿器科）
- O7-6 中部尿道スリング術後の排尿困難症例の検討
加藤 稚佳子（第一東和会病院 ウロギネコロジセンター）

2日目 6月12日(日) 第1会場(メインホール)

8:00~10:00 第5回経腔メッシュ手術講習会

10:00~10:54 一般演題8「NTR」

座長：西 丈則（公立那賀病院 産婦人科）
岡垣 竜吾（埼玉医科大学病院 産婦人科）

O8-1 当院のNTRにおける成績

可世木 華子（日本医科大学 産婦人科）

O8-2 当科におけるTotal colpocleisisの検討

春田 祥治（奈良県立医科大学 産科婦人科学教室）

O8-3 骨盤臓器脱における"恥骨頸部筋膜巻出し法"による前腔壁修復術
～4種類のバリエーションとその理論的根拠～

大石 哲也（社会医療法人愛仁会高槻病院 産婦人科）

O8-4 誰にでもできる膣式仙棘靭帯固定術をめざして

落合 尚美（湘南鎌倉総合病院 産婦人科）

O8-5 悪性を疑う卵巣腫瘍に合併した骨盤臓器脱に対する腹式Shull縫合による同時手術

竹村 昌彦（大阪府立急性期・総合医療センター 産婦人科）

O8-6 子宮脱主体の骨盤臓器脱に対して 全腹腔鏡下子宮全摘(TLH)と高位腹膜
固定による仙骨子宮靭帯再建(RSL)は有用である

塩島 聡（聖隷浜松病院 産婦人科）

11:00~12:00 スポンサーセミナー

「局所解剖学的視点と外科解剖学視点から見る女性骨盤解剖」

座長：京 哲（島根大学医学部 産科婦人科 教授）
演者：金尾 祐之（がん研究会明病院 婦人科 医長）
共催：コヴィディエン ジャパン株式会社

12:10~13:00 ランチョンセミナー3

「世界初：HIFU エネルギーを用いた尿失禁に対するアプローチ
～使用経験を踏まえ短期成績を公開致します～」

座長：古山 将康（公立大学法人大阪市立大学 女性生涯医学 教授）
演者：関口 由紀（女性医療クリニック・LUNA グループ 理事長
兼 LUNA 骨盤底トータルサポートクリニック 院長）
共催：株式会社チャールズ・ラボラトリーズ

13:05~13:50 一般演題10「TVM」

座長：藤井 美穂（時計台記念病院 女性総合診療センター）
池田 良一（蒲田泌尿器科皮ふ科クリニック）

O10-1 当院における Elevate 型 TVM 手術の中期成績

藤本 英典（北九州総合病院ウロギネセンター）

O10-2 minimal mesh TVM 手術の検討

高澤 直子（順天堂大学医学部附属順天堂医院 泌尿器科）

O10-3 Capio を用いた Uphold 型骨盤底矯正術の検討：Elevate 型 TVM 手術と比較

加勢 宏明（厚生連長岡中央総合病院 産婦人科）

O10-4 Capio SLIM を用いた TVM 手術の検討

森山 真吾（亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター）

O10-5 当科におけるポリフォーム使用 TVM 手術、腹腔鏡下仙骨固定術の成績

亀岡 浩（星総合病院 泌尿器科）

14:00~15:30 ビデオセッション「これだけできるようになりたい POP 手術」

座長：古谷 健一（防衛医科大学校 産科婦人科）
高橋 悟（日本大学医学部 泌尿器科）

1. 経膈 NTR「膈閉鎖術」

永田 一郎（埼玉医科大学 産婦人科）

2. NTR をおこなうに必要な膈式子宮全摘術と level I POP 修復術

西 丈則（公立那賀病院 産婦人科）

3. TVM 手術の実際

野村 昌良（亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター）

4. 腹腔鏡による骨盤臓器脱に対する non-mesh 手術 – 膈断端仙骨子宮靱帯固定術 –

西村 和朗（産業医科大学若松病院 産婦人科）

5. 現在、私が LSC で大事にしている三つのポイント

市川 雅男（日本医科大学 産婦人科）

6. 尿禁制手術 – 中部尿道スリング手術

嘉村 康邦（四谷メディカルキューブ 泌尿器科）

15:30~**閉会の辞**

2日目 6月12日(日) 第2会場(11会議室)

10:00~10:54 一般演題9「腔瘻」

座長：井上 裕美（湘南鎌倉総合病院 産婦人科）

北川 育秀（金沢大学大学院医学系研究科 集学的治療学（泌尿器科））

O9-1 ペッサリーリングの長期的な持続挿入により直腸腔瘻をきたした一例
松本 典子（姫路赤十字病院）

O9-2 腔内異物による膀胱腔瘻：症例報告
岡嶋 祐子（国立病院機構千葉医療センター 産婦人科）

O9-3 経腔メッシュ術後膀胱腔瘻の一例
浦田 聡子（金沢大学附属病院 泌尿器科）

O9-4 膀胱腔瘻の1例
鎌田 知子（医療法人東和会第一東和会病院）

O9-5 帝王切開後の膀胱子宮瘻に対して LH-RH アゴニストが奏功した一例
永山 洵（名古屋第一赤十字病院 泌尿器科）

O9-6 当院で経験した尿路腔瘻についての検討
一倉 祥子（原三信病院）

13:05~13:50 一般演題11「保存療法」

座長：樋口 毅（弘前大学大学院 保健学研究科）

成本 一隆（金沢大学大学院医学系研究科集学的治療分野（泌尿器科））

O11-1 思春期女性の腹圧性尿失禁に対するアプローチ
重田 美和（医療法人 LEADING GIRLS LUNA 骨盤底トータルサポートクリニック）

O11-2 骨盤底筋訓練方法の検討 殿筋収縮時の膀胱頸部の形態学的評価
長島 玲子（島根県立大学看護学部 看護学科）

O11-3 当院骨盤底筋指導外来における初期経験
中島 のぶよ（邦生会高山病院 泌尿器科）

O11-4 cine MRI を用いた健常女性における骨盤底筋体操中の骨盤底筋の動き
本郷 祥子（近畿大学医学部 泌尿器科）

O11-5 骨盤底筋体操教室による筋収縮感覚の獲得と主体的取り組みへの可能性
辻野 和美（奈良女子大学大学院人間文化研究科・ホリスティックヘルス研究会）

ポスター会場（イベントホール）

- P-1 当科における TVM の初期成績**
三島 崇生（関西医科大学 腎泌尿器外科）
- P-2 Capiro™ SLIM を使用した TVM 手術の初期経験**
岡添 誉（KKR 高松病院 泌尿器科）
- P-3 TVM 手術による尿管損傷の1例**
奥村 敬子（公立陶生病院）
- P-4 TFS（Tissue Fixation System）による静脈麻酔併用局所麻酔で行う腹膜を開けない小腸瘤修復
— その3 —**
関口 由紀（女性医療クリニック LUNA グループ LUNA 骨盤底トータルサポートクリニック）
- P-5 当科における骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨腔固定術の初期経験**
富田 純子（京都第一赤十字病院 産婦人科）
- P-6 当院における腹腔鏡下仙骨腔固定術 — 導入初期の経験と成績 —**
小林 博仁（海老名総合病院 泌尿器科）
- P-7 当院における腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）の初期経験**
佐藤 広高（北水会記念病院 泌尿器科）
- P-8 岡山中央病院における腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）の初期経験**
小林 知子（社会医療法人鴻仁会 岡山中央病院）
- P-9 当科における腹腔鏡下仙骨腔固定術の初期経験**
持田 淳一（日本大学医学部 泌尿器科学系泌尿器科分野）
- P-10 当院における子宮温存 LSC（腹腔鏡下仙骨腔固定術）の経験**
新井 隆司（北九州総合病院 ウロギネコロジーセンター）
- P-11 当院における腹腔鏡下仙骨腔固定術（Laparoscopic sacrocolpopexy; LSC）の初期治療成績について**
佐藤 克彦（日本大学医学部 泌尿器科学系泌尿器科学分野）
- P-12 腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）術後1年目における解剖学的評価**
黄 鼎文（亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター）
- P-13 腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）の排尿症状への効果に関する検討**
水流 輝彦（滋賀医科大学医学部附属病院 泌尿器科）
- P-14 骨盤臓器脱患者における腹腔鏡下仙骨腔固定術および経膈メッシュ手術後の排便症状の変化**
宮原 夏子（亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター）
- P-15 腹腔鏡下仙骨腔固定術後に尿閉を来した1例**
河野 眞範（福井赤十字病院 腎臓泌尿器科）

- P-16 腹腔鏡下子宮腔上部切断+脛仙骨固定術後30日目に子宮動脈から出血しショックとなった1例**
 鮎谷 由佳（富山県立中央病院 産婦人科）
- P-17 メッシュを用いた骨盤臓器脱手術および関連手術 初期50例の治療成績報告**
 金子 茂男（北彩都病院 泌尿器科）
- P-18 骨盤臓器脱手術後の慢性疼痛**
 加藤 久美子（名古屋第一赤十字病院 女性泌尿器科）
- P-19 骨盤臓器脱が尿意に及ぼす影響についての検討**
 松下 千枝（社会医療法人きつこう会 多根総合病院 泌尿器科）
- P-20 腹圧性尿失禁と子宮筋腫の併存する症例の治療**
 中田 真木（三井記念病院 産婦人科）
- P-21 膀胱腔瘻患者の感情障害の検討**
 藤崎 章子（四谷メディカルキューブ）
- P-22 骨盤臓器脱患者の主訴を把握する上での P-QOL 質問票の有用性の検討**
 三輪 幸（岐阜赤十字病院 ウロギネ外来）
- P-23 LSC の治療効果に関する P-QOL を用いた臨床的検討**
 守山 洋司（岐阜赤十字病院 泌尿器科）
- P-24 Stage III 以上の骨盤臓器脱患者における背景因子の検討**
 吉尾 裕子（三重大学医学部 腎泌尿器外科）
- P-25 骨盤臓器脱治療における肥満の関与**
 長岡 明（山形大学医学部 腎泌尿器外科学）
- P-26 骨盤臓器脱患者の骨塩定量及び動脈硬化の調査**
 牛尾 翔子（北九州総合病院 ウロギネコロジーセンター）
- P-27 女性骨盤底医療における身体面以外の術前準備**
 上島 千春（三井記念病院 産婦人科）
- P-28 尿失禁を主訴に来院した外陰部扁平上皮細胞乳頭腫の1例**
 二宮 典子（医療法人 LEADING GIRLS 女性医療クリニック LUNA 心斎橋）
- P-29 間質性膀胱炎が疑われ、膀胱水圧拡張術を施行した膀胱アミロイドーシスの1例**
 山本 恭代（徳島大学医学部 泌尿器科）

協賛謝辞

有限会社青葉	株式会社ツムラ
アステラス製薬株式会社	株式会社 DEKA JAPAN
株式会社アムコ	一般社団法人日本家族計画協会
エム・シー・メディカル株式会社	久光製薬株式会社
科研製薬株式会社	ファイザー株式会社
株式会社北里メディカル	株式会社フジメディカル
コヴィディエン ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
株式会社女性医療研究所	株式会社メディカル・タスクフォース
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	株式会社メディテックジャパン
第一三共株式会社	持田製薬株式会社
大鵬薬品工業株式会社	山下医科器械株式会社
株式会社チャールズ・ラボラトリーズ	
有吉産婦人科医院	ジェンレディースクリニック
社会医療法人杏嶺会 一宮西病院	田中産婦人科医院
ウイメンズ KM クリニック	ながかわ産婦人科
医療法人大塚産婦人科クリニック	横浜市立大学附属市民総合医療センター
社会保険大村天領病院	医療法人社団わかば会 和白ヶ丘レディースクリニック

2016年5月31日現在

第18回日本女性骨盤底医学会の開催に際し、上記の企業・団体・同門会より多大なるご援助を頂きました。ここに厚く御礼申し上げます。

第18回日本女性骨盤底医学会
会長 蜂須賀 徹
(産業医科大学産婦人科学)

Hisamitsu®



処方箋医薬品（注意-医師等の処方箋により使用すること。）
経皮吸収型 エストラジオール製剤

エストラーナ®テープ

エストラジオール貼付剤 ESTRANA® TAPE

薬価基準収載

0.09mg
0.18mg
0.36mg
0.72mg



● 効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については製品添付文書をご参照ください。

製造販売元  **久光製薬株式会社** 〒841-0017 鳥栖市田代大官町408

資料請求先:
学術部 お客様相談室 〒100-6330 東京都千代田区丸の内2-4-1

2015年9月作成




Lixiana®
edoxaban tablets

経口FXa阻害剤

薬価基準収載

リクシアナ®錠

15mg
30mg
60mg

一般名：エドキサバントシル酸塩水和物
処方箋医薬品 注意-医師等の処方箋により使用すること

※ 効能・効果、用法・用量および警告・禁忌を含む使用上の注意等については製品添付文書をご参照ください。



Daiichi-Sankyo

製造販売元（資料請求先）
第一三共株式会社
東京都中央区日本橋本町3-5-1

2015年4月作成

尿失禁・頻尿治療剤

処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）

薬価基準収載

日本薬局方 プロピペリン塩酸塩錠

バップフォー 錠10・20
細粒2%

BUP-4 tablet 10・20
fine granule 2% 一般名：プロピペリン塩酸塩

製造販売元
資料請求先
（医薬品情報課）



大鵬薬品工業株式会社
〒101-8444 東京都千代田区神田錦町1-27
TEL.0120-20-4527 <http://www.taiho.co.jp/>

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては添付文書をご参照ください。

2015年5月作成



山下医科器械株式会社

福岡本社 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通3-6-15 6F
TEL 092-726-8200 HP <http://www.yamashitaika.co.jp>

佐世保本社 〒857-8533 佐世保市湊町3-13 TEL 0956-25-2112

支社 福岡 092-474-2071 ・ 筑後 0942-31-1166 ・ 北九州 093-962-2245
佐賀 0952-30-6433 ・ 長崎 095-844-3171 ・ 佐世保 0956-25-2111
熊本 096-378-5911 ・ 大分 097-503-8522 ・ 鹿児島 099-283-3233

営業所 大牟田・福岡西・筑豊・武雄・唐津・長崎中央・島原・五島・対馬・八代・宮崎

連絡所 天草・中津・奄美



高度管理医療機器 保険適用

sepra/film[®]
ADHESION BARRIER

癒着防止吸収性バリア
セプラ/フィルム[®]

ヒアルロン酸ナトリウム/カルボキシメチルセルロース癒着防止吸収性バリア

- 一般的な使用方法及び禁忌・禁止、使用上の注意等の詳細については、添付文書をご参照ください。

製造販売元(輸入) **サノフィ株式会社**
〒163-1488 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 JP.SEP.14.01.01

〔資料請求先〕



科研製薬株式会社

〒113-8650 東京都文京区本駒込2-28-8
医薬品情報サービス室 ☎0120-519-874
(受付時間/9:00~17:00、土・日・祝日・弊社休日を除く)

SPF02CP
(2014年1月作成)



子宮内膜症治療剤 処方箋医薬品^注

薬価基準収載



ディナゲスト錠 1mg

DINAGEST Tab.1mg (ジエノゲスト・フィルムコーティング錠)

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

※「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等の詳細は添付文書をご参照ください。

製造販売元<資料請求先>



持田製薬株式会社

東京都新宿区四谷1丁目7番地
☎ 0120-189-522 (くすり相談窓口)

2015年1月作成 (N7)

骨盤臓器脱治療用リング

KITAZATO RING PESSARY



O型ペッサリー



タイプ	品番	サイズ	包装単位
O型	KRP-55-O	Φ 55mm Otype	2pcs/pack
	KRP-60-O	Φ 60mm Otype	
	KRP-65-O	Φ 65mm Otype	
	KRP-70-O	Φ 70mm Otype	
	KRP-75-O	Φ 75mm Otype	
	KRP-80-O	Φ 80mm Otype	

M型ペッサリー



タイプ	品番	サイズ	包装単位
M型	KRP-55-M	Φ 55mm Mtype	2pcs/pack
	KRP-60-M	Φ 60mm Mtype	
	KRP-65-M	Φ 65mm Mtype	
	KRP-70-M	Φ 70mm Mtype	
	KRP-75-M	Φ 75mm Mtype	
	KRP-80-M	Φ 80mm Mtype	

医療機器認証番号：223ADBZX00070000

KITAZATO

製造元：株式会社北里メディカル
〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番8号 芝公園ビル
販売元：株式会社北里コーポレーション 東京オフィス
TEL. 03-3434-1651 / FAX. 03-3434-1652
MAIL. info@kitazato.co.jp

→ 装着方法動画など、詳しい情報はwebで

カタログサイト

www.kitazato-pessary.com



情報サイト

pessary-info.jp



Pfizer



©円谷プロ



過活動膀胱治療剤

薬価基準収載

トビエース[®]錠 4mg
8mg

Toviaz[®] Tablets 徐放性フェンテロジンフマル酸塩錠

処方せん医薬品

注意—医師等の処方せんにより使用すること

- 効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製造販売

ファイザー株式会社

〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7

資料請求先：製品情報センター

2015年12月作成
TOV72E008C